

柴田町立船迫中学校



学校だより
ダイジェスト号
令和5年11月 文責 教頭

そっ たく

啐 啄

啐は殻の中で雛が突つづく音
啄は母鶏が殻を噛み破ること
またと得難い良い時期を意味する
毎月発行「啐啄」1～10号は船迫中
ホームページをご覧ください。



笑顔・友情・団結 青春の迫中祭!

10月21日(土)本校の一大イベントである迫中祭(体育祭)を開催いたしました。

実行委員を中心に生徒が主体となって夏休み前から準備や練習に取り組みました。各学級が思いを込めて作成した学級旗、笑顔あふれる迫中生を象徴したポスター、リレーや綱引きなど白熱した競技、生徒会企画、3年生のダンス、当日の運営など、生徒の頑張りは大変立派でした。一人一人が迫中祭を成功させようと情熱を傾けて活動する姿は素晴らしく、集団としての迫中の成長をうかがうことができました。迫中祭の成功は、生徒の今後の生徒会活動や学校生活に必ずつながっていきます。ぜひ、各学年・学級の絆の強さと、全校生徒が一丸となった学校行事を船迫中学校の伝統とし、誇りにしてほしいと思います。

ご多用中、ご参観くださいました保護者の皆様、学校評議委員の皆様、運営にご協力をいただきましたPTA役員の皆様、誠にありがとうございました。



幸せが訪れますように～ラベンダー事業、スティック・花束づくり～

しばたっ子応援団・生涯学習課の皆様 ありがとうございました!



6月29日(木)、柴田町教育委員会生涯学習課のコーディネートのもと、しばたっ子応援団「学校支援ボランティア」「社会福祉協議会」「船岡グラマの会」「トヨタカローラ宮城」「宗喜会」「下町・東婦人会」の39名の皆様にご協力をいただき、校地内のラベンダー収穫とスティック、花束づくりを行

いました。ラベンダースティックは香りのよい装飾品で、ラベンダーを束ね、色とりどりのリボンと一緒に編み込んでつくりまします。生涯学習課職員やボランティアのご指導のもと、3年生が1年生に教えながら活動しました。2年生は、男子が刈り取りをしている間、女子がラベンダーを束ね、メッセージカードを添えた花束をつくりましました。生涯学習課を通して、船迫小学校、熊野幼稚園、西船迫保育所、たんぼぼ幼稚園、しばたペンギン国際幼児園、浄心幼稚園、ゆるぷらなどへ贈りました。今年度も、ラベンダーの香りに包まれながら、しばたっ子応援団の方々と交流を深め、充実した活動をする事ができました。

地域貢献～手作りの竹ぼうきで清掃活動～



2学年で、地域の方々と交流を深めながら、地域を知り、地域のために貢献する「竹ぼうきづくりを通じた奉仕活動」を行いました。10月30日に柴田町学校支援ボランティア「しばたっ子応援団」7名からご指導をいただき、本格的な竹ぼうき約40本を作りました。材料は昨年12月に上川名地区活性化推進組合の皆様のご協力を得て、生徒が山林から刈り取った竹を用いました。そして11月2日、手作りの竹ぼうきで学校周辺の道路にある落ち葉をゴミ袋約50袋分清掃しました。7名の交通安全パトロール隊の皆様も駆けつけていただき、安全に清掃ができました。地域の皆様、コーディネートしていただいた教育委員会生涯学習課の皆様、ご協力ありがとうございました。



予告無しの避難訓練と消火・煙道体験

11月1日(水)に、理科室火災を想定した避難訓練を行いました。災害時の安全確保と迅速な避難行動のスキルを身につけるために、生徒にはいつ訓練をするか知らせずに実施しました。生徒は迅速に校庭へ避難し、柴田消防署の職員のお話にも真剣な態度で聞き、大変立派でした。

避難後には、柴田消防署の職員から、水消火器を使った消火訓練をご指導いただきました。さらに昨年同様、3年生は煙(無害なもの)を充満させた教室を移動する「煙道体験」も行いました。この訓練を通し、全校生徒が命を守る大切さを実感し、防災・減災を考えるよい機会となりました。

ぜひ、ご家庭においても、災害時の避難の在り方についてお子様とご確認いただくと幸いです。

